

あかし子育て支援センターだより



にじのかけはし



No. 75 (H22. 5. 20)

みんな輝き 夢育つ あかしっ子プラン

明石市では、平成17年3月に「明石市次世代育成支援対策推進行動計画(前期計画)」を策定し、次世代育成支援対策を総合的・計画的に取り組んできましたが、策定後5年が経過し、子育て家庭や地域を取り巻く環境が変化するとともに、子育て支援のニーズもさらに多様化してきました。

そこで、平成22年3月に後期計画として、社会が一体となって子育てを支援し、安心して子どもを生き育て、子どもたちが健やかに育つ環境づくりをめざすため「みんな輝き 夢育つ あかしっ子プラン」を策定しました。

後期計画では、特に“子どもの育ち”に注目して、

- 情報モラル教育の推進や食育推進事業などによる子どもの健やかな成長のための取り組み
- 青少年活動促進事業、ヤングボランティアカレッジなどによる地域社会の一員としての体験・交流
- 未来のパパママ事業やキャリア教育の推進などによる大人になるために必要な力をつける
機会の提供

などを通して、子どもたちの「ふるさと明石」を大切に思う気持ちや、心身の健やかな成長と次代を担う力を地域との協働のもと、育んでいきます。

そのほかにも、保育サービスの充実、障害児と発達に気になる子どもへの支援、親と子の交流の場づくり、児童虐待・少年非行の防止に重点的に取り組みます。

詳しくは、明石市ホームページ「あかし子育て応援ナビ」に掲載の計画書をご覧ください。



平成21年度子育て相談室のまとめ

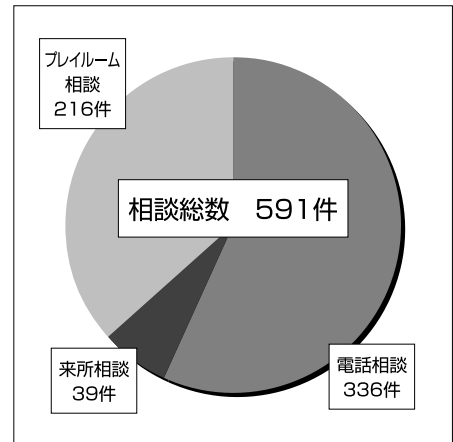
平成21年度のあかし子育て相談室の相談総数は、591件でした。

相談の内訳はグラフのとおりです。

相談者の96%は母親で、次いで祖父母が2%、父親が1%となっています。

相談の内容で多かったのは、

- ①授乳や断乳、離乳食に関すること
- ②子どもとのかかわり方
- ③成長発達に関すること
- ④子どもの病気やけがについて
- ⑤生活習慣に関すること



これらのほかに「イライラしてしまう」「気持ちが沈んでしまった」など、子どもと向き合う中で、いろいろな情報を耳にすることによって「私の子育てはこれでいいの？あれでいいの？」と揺れる気持ちを相談される方も多かったです。

悩んだとき、誰かに話すだけでもずいぶん気持ちが軽くなるものです。

あかし子育て相談室では、子育てにかかわるみなさんの悩みや不安と一緒に考えていきたいと思えます。「こんなことを聞いていいのかな」などとひとりで悩まず、どんなことでも気軽にご相談ください。

プレイルームで「いっしょにあそぼう」

家でも楽しめるような手遊びや体操、絵本の読み聞かせなどをプレイルームでしています（申し込み不要：尚、参加者が多い等安全上危険を伴う場合は入場制限をする場合があります）



予定は子育て情報カレンダー（プレイルームにあります）

又は明石市ホームページ（あかし子育て応援ナビ）をご覧ください
お待ちしております！

ご存じですか

子育て学習室



子育て学習室とは

親子が、遊びや体験学習をとおして共に学び、育ち合う場として、市立幼稚園区28か所で実施している明石市の子育て支援事業のひとつです。

各子育て学習室の活動は毎年5月頃より始まりますが、学習室生を随時募集しているところもあります。詳しくは、子育て支援課までお問い合わせください。

近所のお友だちが
できるかも！！

参加できるのは

各市立幼稚園区内にお住まいの乳幼児とその保護者や、子育て支援に関心のある方などです。



園庭を使って水遊び
思いきり遊べて嬉しいね♪

活動場所は

- ・市立幼稚園の保育室や園庭
 - ・地域の公的な施設
 - ・地域の公園
- などです。



運営委員長会の合間に、頭ほぐしの手遊び。
あれれ？ ちょっと難しい??

活動内容は

- ・親子体操・公園遊び・座談会
 - ・季節の行事・水遊び・講演会
- などです。

家庭ではできない
体験ができるよ♪

学習室生全員でアイデアを出し合い、
協力し合って自主運営で活動しています



各学習室の活動の様子を
マップにまとめたよ！！

各学習室の活動の様子を、次号から「にじのかけはし」で紹介します。

明石市ホームページ「あかし子育て応援ナビ」→「子育て支援センター」→「子育て学習室」も見てね！！

《問い合わせ》明石市子育て支援課 TEL 918-5597



～ 食べることは楽しいね！～

毎日お子さんと一緒に楽しく食事ができていますか？

これまでちゃんと座って食べていたのに遊び食べをし始めたとか、たくさん食べたり食べなかったりする、よく噛まずに飲み込むようになったけど大丈夫かしら？・・・など、食事の悩みは次々出てきますよね。

ついイライラしてしまったり、不安になったりすることもあると思いますが、冷静になってわが子を見ていると、ちょっとした工夫でおいしく食べられたり、食事の時間が楽しくなることもあるようです。まずは、「楽しいね～！」から始めてみませんか？

～ 二度おいしい野菜たち～

いつもは捨ててしまう野菜のへたや芯、根などを空容器に水を入れてつけてみましょう。

数日経つと緑色の新しい葉がでてきます。その後の育ちにも発見があって面白いかも！！

苦手な野菜も、自分で育てたことで関心を持ち、一口でも食べられるかもしれませんね。

ねぎや三つ葉などは、収穫したものを包丁で切って玉子焼きに入れ、お弁当に入れて近所の公園などで食べてみてはいかがでしょうか。

親子で楽しく食べた経験は、きっと大人になるまで残ることでしょう。



左の写真は、みつば、ねぎ、にんじん、きゃべつの葉が出たところです。

毎日、親子で葉が伸びるのを見るのも楽しいよ♪
かぶやだいこんでもできます。

**水の中に 小石やビー玉を
入れても素敵ですね！**

注意：水は毎日替えてね！

楽しく食事をすすめるためのヒント♪

- ◎ 色どりを豊かにすると食欲がわきますよ～(赤・黄・緑・茶・黒を基本に)
- ◎ 親子で一緒に調理してみましょう
- ◎ ラップにくるんだり、ようじを挿したり、一口サイズにしてみると食べやすいかも～！
- ◎ 親子で作ったお弁当を戸外で食べるのはいかが？
- ◎ お皿に大盛りはNG！小盛りにするとレストラン風に見えるよ
- ◎ 無理じいするよりも、大人がまず楽しく食べましょう
- ◎ 葉もの野菜は、切り口を水に入れて栽培してみてもいかが？
- ◎ お友達と一緒に食べる機会を作ると刺激になっていいですね

